

長崎県松浦市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：長崎県長崎市～松浦市(市役所所在地)120分、福岡県福岡市(博多区)～同地90分 □電車の場合：JR長崎駅～JR佐世保駅～松浦駅(最寄り駅)210分、JR博多駅～JR有田駅～同駅155分 □飛行機の場合：羽田空港～福岡空港130分、福岡空港～JR伊万里駅120分(高速バス)、JR伊万里駅～松浦駅40分(松浦鉄道)		
本地域の概況	□長崎県北東部に位置し、福岡県から陸続きの松浦地区、佐賀県と橋で結ばれた福島地区及び鷹島地区の3つのエリアがあります。 □人口22,137人(令和2年12月末日現在) □基幹産業は農業・漁業・製造業であり、豊かな農水産物に恵まれ、高い技術力を持つ企業が立地しています。 □平成31年4月にアジの水揚げ日本一を過ごし、「アジフライの聖地」を宣言しました。 □子供を対象にしたほんなもん体験(農漁村体験)を年間約2万人受け入れています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	74校	高等学校	20校	5件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:船釣り

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	沿岸に住む魚の習性に合った仕掛けを学び、魚との駆け引きを楽しめます。時期により釣れる魚は様々ですが、主にカサゴ、ベラ、アジなどが釣れます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	4,400円(税込)/1名 複数の受入地区に分散いただく形で受入致します		



メニュー2:たこ漁

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	タコは狭い穴に隠れる習性があります。これを利用したのがたこつぼ漁。食欲旺盛なので仕掛けのカゴの中の餌を食べる事を利用したカゴ漁法もあります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	24人
最低価格	3,300円(税込)/1名 複数の受入地区に分散いただく形で受入致します		



メニュー3:さつま(すり身)揚げ作り

体験の分類	食・交流・職業観・勤労		
実施概要	さつま揚げは、漁村では今でも日常の食卓やお客さんをもてなす際に欠かせない家庭料理。アジやエソなどを材料にし、魚をおろすところから行います。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	75人
最低価格	2,200円(税込)/1名 複数の受入地区に分散いただく形で受入致します		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	湊釣り、田植え、稲刈り体験、森林間伐、みかん収穫、川釣り、ヤマメ釣りと塩焼き作り、シーカヤック
屋内で実施するメニュー	長崎ちゃんぽん作り、押し寿司作り、そば打ち、豆腐作り、いももち作り、よもぎもち作り、かから団子作り、わらざうり作り、昔玩具作り
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	いちご収穫
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.honmono-taiken.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 480人 近隣地域と連携して受け入れる場合 320人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人まつうら党交流公社	部署名	
	団体構成	民泊受入家庭及び体験インストラクター等の担い手で構成された組織(任意団体)14団体、松浦市	
	TEL	0956-41-7171	E-MAIL kouryu-1ban@matsuurato.jp
	住所	859-4778 長崎県松浦市御厨町田代免601番地	
自治体の担当部署	URL	https://www.honmono-taiken.jp	
	部署名	地域経済活性化課	E-MAIL keizai@city.matsuura.lg.jp
	TEL	0956-72-1111	URL https://www.city-matsuura.jp